

明るい町づくり

館長 橋 本 昭 二

大代の各種団体長さんにお集まり願  
って、『明るい町づくり』について話  
しあいました。まだ組織はありません  
が、二月に一回集って、目標をきめて  
皆で努力し実行しようと言うことにな  
りました。

先ず最初に『あいさつ』『健康』

『会合への参加』と言った三つの目標  
がたてられました。

明るい朝のあいさつは、私達を一日  
たのしくさせますし、健康であること  
の幸は、申すに及びません。又、自分  
達の所属の会合へは必ず出席し、自  
他共に話し合うことの意義も重大です。  
此の目的を各種団体で協力し、いつ  
も横の連絡を取りながら推進して行け  
ば、今よりもっと明るい大代町がつく  
り出されるのではないでしょうが、  
町ぐるみで協力していただきます様、

御願い申し上げます。

星の光は

★ マラソンランナー ★

大代中学校教諭、宮本良夫 ★

全天を色どるさまざまの星、それは  
私たちに心地よい刺激を与えてくれま  
す。太陽のような強烈な光の刺激と異  
なつて、なんとなく手にとつてみたく  
なるような、そんな愛着があります。  
だからこそ、昔から数多くの星にまつ  
わる神話がつくられてきたのかもしれ  
ません。

さて、そのように愛らしいまばたき  
を見せてくれる星たちも、実は殆んど  
が太陽の数十倍、数百倍……という光  
を宇宙空間に放っているのです。何と  
も奇妙な話のようですが、その訳はこ  
うです。

皆さんは北極星をご存じですね。し  
かし、その北極星の光は、約八〇〇年  
前の光だということはご存じでしょう

7月少年健全育成指標

ウソは非行の赤信号

か。信じられない気がしますが、それ  
だけ長い道のりを星の光はやってくる  
のです。  
感激しませんか。夏の夜の星の光を  
優しく迎えてあげて下さい。

昔の十七夜祭

下谷 尾 崎 義 徳

私等の子供の頃の十七夜祭は大変賑  
やかであった。

夜の祭で昼は宮の前から正法寺の前  
まで、馬が三頭宛幾組も飾り馬が走っ  
たものである。これも何時しか危険が  
伴うので中止された。

宮の前の今田客殿よりの所には、『ノ  
ゾキ』（覗き）と云う今の人には想像  
もできない大きな箱の穴に凸レンズが  
沢山ついており、其の穴からノゾクと  
紙芝居の大きい絵が回転して、両方に  
声色面白く語る人が居て、色々と当時  
の話題の物語を絵で見せるのである。  
見物料は一銭か二銭であり、見るのは  
子供が多く大人も見入る人もあった。  
子供向けの店も沢山出た。公会堂で  
は芝居が有り、又、夜は神輿が出て賑

島神は荒神で神輿も町中を練り歩き大変賑やかであった。

今は懐かしい思い出となった。

### 土用の丑(うし)の日

山田 渡 淳

七月二十四日と八月五日が土用の丑の日です。

「土用」とは、中国の曆法に用いられていた雑節の一つで、一年に春夏秋冬の四回ありますが、普通は立秋の前十八日間の夏の土用のことをいい、陽曆の七月二十日頃からにあたります。

このころは大暑の節とも重なり、暑さが厳しく、体力の消耗も激しいのでこの日にちなんで食養生の習慣があります。土用しじみ、土用卵など、最も一般的には、土用の丑の日にちなんで(う)のつく土用うなぎを食べて夏負けを防ごうというならわしがあります。そのほか、うり、うどん、梅づけ、牛肉を食べるところもあります。

土用の丑の日には水に入るといふ習俗があつて、海水浴や、(うし湯)といつて風呂に入るものだとしている地

方など、いずれも新しい季節を前にしての(みそぎ)から始まつた習俗です。

### 近づく風水災害期!!

- ① 周到な準備
  - ② 山崩れ・がけ崩れ・地すべり  
早めの避難と注意
  - ③ 迅速な連絡
- (有) 三〇六―一番へ  
電話 二二〇四

### 私の部落の紹介

#### 飯谷

平 武田 勇

飯谷は戸数が四十五戸あり、かなり大きい部落ですが、人情があつく、また協力的で、よくまとまりやすいと思つています。

五十三年度より始つた圃場整備も、部落を挙げて之に協力し、工事も順調に進み、本年六月六日めでたく竣工式を行うことが出来ました。また部落の中央に記念碑が建立され、それには大田市長さんの筆による「農魂」の文字が刻んであります。こうして世紀の大

事業は、この記念碑と共に永遠に後世に語り伝えられることと思ひます。

小さい棚田が幾層にも重なつていた頃比べ、部落全体が広々とした美田に覆われ、その中を整備された水路や農道が縦横に走り、実に見事な景観を呈しています。

之により農作業の機械化、省力化が進み、部落民に生活の向上をもたらすことは間違いないものと確信しております。

尚多年の宿願であつた集会所の建設も、五十七年三月完成、現在、あらゆる階層や団体の皆さんの会合の場として部落の発展に寄与しております。

### 小学校のプール開き

大代小学校教諭 金原 誠

地元地区の皆様のご協力によりまして、昨年夏プールが完成しました。お陰様で児童・生徒の泳力が高まりよろこんでおります。昨年七月の段階で二十五米泳げる者がいなかったのに対して、九月の検定時には二十五米以上泳げる者が五十名中十名に増えました。

また四百米以上のもの二名となつてお  
ります。

また今年も水泳のシーズンとなりま  
したが、七月に入りましたらプールび  
らきを行い、さっそく水泳指導にあた  
りたいと思います。水泳を楽しみに待  
つ子が増えたことがなによりもの成果  
であらうと思います。

夏休み中は午後三時より四時迄、一  
般、高校生の方々にも開放いたしてお  
ります。たくさん御利用下さいませ様  
お願い致します。

### 非行から守る強調月間に寄せて

青少年健全育成

協議会長 渡 敏昭

警察の調べによりますと、今年に入  
って県内で半年足らずの間に、非行に  
より補導検挙された少年が五八九人(前  
年より一三七人増)、特に十四歳未満  
の非行が目立っている模様です。この  
中で窃盗四八六人が圧倒的に多く、暴  
行、傷害、横領、放火と続き誠に憂慮  
すべき状況で、時代を担当している私  
共お互に深い関心を持ちたいものであ

ります。

既に新聞テレビでご周知と思いま  
すが、非行が発生しやすい時期に入る七  
月を「青少年を非行から守る全国強調  
月間」と定め、色々と非行防止対策に  
取り組むことになっていきます。要は町  
民こそって、我が子も人の子もあげて  
郷土青少年の健全育成に意識を注ぎた  
いものです。

### 春季アンケート集計の結果

回収率 六六、八％(四〇一人)

A (3) 公民館活動で、もつと活発にやっ  
て欲しいこと(多い方から五つ)。

。健康教室 一二七人

。農業問題 一一五人

。老人対策 七五人

。婦人教室 六五人

。少年健全育成 五七人

(4) 明るい町づくり機構づくりについて

イ 賛成 二二四(五六〇％)

ロ 反対 二六(六五％)

ホ わからない 九三(二三、一％)

ハ 回答なし 五八(一四五％)

(5) 公民館活動費の戸別寄附について

本活動が活発になるなら必要

二〇六(五二、四％)

ロ 全く必要なし 三七(九、二％)

ハ わからない 一一(二、七％)

ニ 其の他 四(一、〇％)

ホ 回答なし 四三(一〇、七％)

B 大代小・中学校問題について

(1) 大代中学校の統合について

不直ぐ統合した方がよい

一八(四、五％)

ロ 賛成だがしばらく機を見る

一一九(二九、七％)

ハ 統合反対 一六〇(三九、九％)

ニ なんとなく反対 四八(一一、〇％)

ホ わからない 四一(一〇、〇％)

ハ 回答なし 一五(三、七％)

(2) 大代小学校の統合について

イ 統合賛成 一八(四五、％)

ロ 統合反対 二〇三(五〇、六％)

ハ 分校になっても残す

八七(二一、七％)

ニ 考えることが尚早 三八(九五、％)

ホ わからない 三五(八、七％)

ハ 回答なし 二〇(五、〇％)

(以下次号)